





代表取締役会長  
片岡 達一

## 当期純利益は15億4千万円を計上

株主の皆様におかれましては、日頃より、新京成電鉄グループに対しましてご愛顧を賜り、厚く御礼を申し上げます。

第94期(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)の事業の概況をまとめ、「Shin-Keisei Report」としてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災等の影響による個人消費や企業活動の低迷が緩やかに回復してきたものの、雇用情勢については厳しい状況が続いており、加えて海外景気の停滞や原油価格の高騰などにより、依然として先行き不透明なまま推移いたしました。

このような状況のもとで、当社グループでは安全管理体制のさらなる充実を根幹とし、引き続き全事業において積極的な営業活動を展開するとともに、より一層の経費削減に取り組むなど、経営基盤の強化並びに効率化に努めました。

その結果、全事業営業収益は195億6,660万円、前年同期に比べ1.4%(2億7,269万円)の減収となりましたものの、全事業営業利益は29億6,108万円、前年同期に比べ13.5%(3億5,291万円)の増益、経常利益は前年同期に比べ11.9%増の28億4,799万円、当期純利益は前年同期に比べ16.1%増の15億4,174万円となりました。

また、配当につきましては、経営基盤の強化安定を図るとともに、安全輸送の確保や旅客サービス向上等の設備投資及び将来にわたる企業体質強化のための原資となる内部留保資金の確保等を勘案しながら、株主の皆様へ安定的かつ継続的に利益還元していくことを基本方針としていることから、期末配当及び中間配当とも1株につき2円50銭(年5円)を継続しております。

従いまして、この基本方針に基づき、当期の期末配当につきましても1株につき2円50銭とさせていただきます。

なお、すでに中間配当金として2円50銭をお支払いしておりますので、当期の年間配当金は1株につき5円となりました。

今後の当社グループを取り巻く事業環境は、雇用環境の悪化や沿線の少子・高齢化が一段とすすみ旅客需要の減少が見込まれるなど、厳しい状況が予想されます。

また、原子力発電所事故の影響による電力の安定供給に対する懸念が依然として払拭されておらず、今後も予断を許さない状況が続くものと思われまます。

このような状況を踏まえる一方、継続してコンプライアンス及びリスク管理の徹底を図り、お客様に喜んでいただけるニーズを先取りしたサービス展開や安全・安心・快適を根幹とした事業運営に邁進するとともに、お客様第一主義による「BMK(ベストマナー向上)推進運動」に取

り組み、お客様や社会からより信頼いただける企業を目指してまいります。

運輸業においては、お客様に安全・安心かつ快適にご利用いただけますよう、引き続き安全管理体制を維持、強化するとともに、安全確保並びにバリアフリー化に向けた諸施設の整備・改善を積極的に推進いたします。鉄道事業では、より一層の旅客サービスの向上に取り組み、旅客誘致に努めるほか、常に業務の見直しを図るなど経営の効率化をさらにすすめてまいります。また、バス事業では、地域のお客様の利便性に配慮しつつ、利用状況や走行環境を踏まえたタイヤの改正・路線の再編等に積極的に取り組むほか、貸切・特定輸送において、企業・団体等への営業を強化することにより収益の確保に努め、業績の向上を目指してまいります。

不動産業においては、長期安定収入の増加を図るため、社有資産の有効活用を推進し、不動産賃貸業の一層の拡充に努めるとともに、魅力ある賃貸物件を開発することにより、沿線価値の向上に取り組んでまいります。

また、株主の皆様をはじめとするステークホルダーからの信頼を得るため、当社及び当社グループ会社社員が守るべき具体的な事項を定めた「行動規準」の周知徹底を引き続き図り、法令・社会規範の遵守並びに企業の社会的責任の遂行に取り組んでまいります。

今後につきましても、積極的な営業活動を行い、業績の向上に努めるとともに、経営基盤の強化安定を図ってまいりますので、株主の皆様にはなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

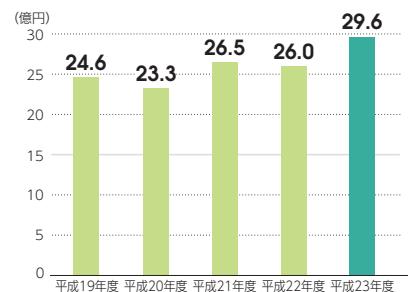
平成24年6月

## Contents

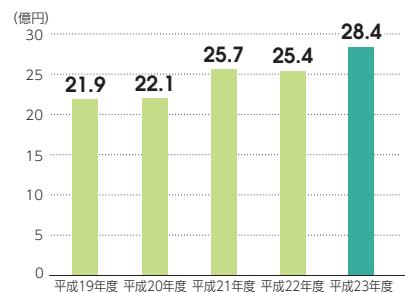
- 株主の皆様へ ..... 1
- 財務ハイライト ..... 3
- 株主優待制度のご案内 ..... 4
- 事業の概況
  - 運輸業(鉄道事業・バス事業) ..... 5
  - 不動産業 ..... 6
  - その他の事業 ..... 6
- 事業の概況クローズアップ ..... 7
- 連結財務諸表 ..... 9
- 新京成グループTOPICS
  - 「新バスロケーションシステム(Bus-Vision)サービス開始」 ..... 11
- 沿線めぐり(鎌ヶ谷大仏～丸屋～囃子水公園) ..... 12
- 会社の概要
  - 会社概況・役員・株式の状況 ..... 13
- 株主メモ ..... 14

売上高 19,566 百万円  
 営業利益 2,961 百万円  
 経常利益 2,847 百万円  
 当期純利益 1,541 百万円

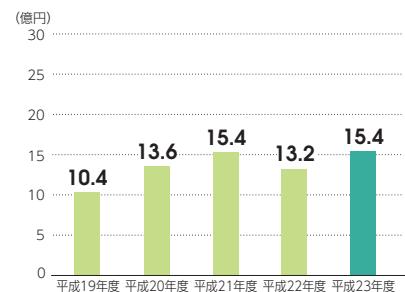
連結営業利益の推移



連結経常利益の推移



連結当期純利益の推移



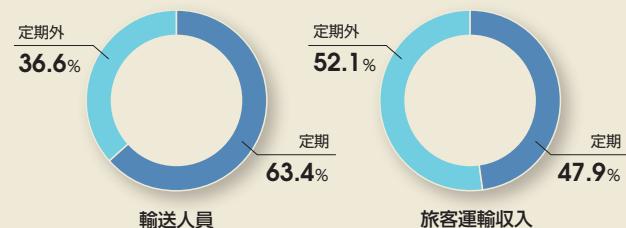
■鉄道事業輸送実績

	平成23年度 (第94期)	平成22年度 (第93期)	前年同期比 (%)
輸送人員(千人)	99,609	100,920	△1.3
輸送人キロ(千人キロ)*	726,449	732,381	△0.8
客車走行キロ(千キロ)	16,622	17,307	△4.0
1人平均乗車キロ(キロ/人)	7.29	7.25	0.5
1人平均旅客運賃(円/人)	106.57	106.60	△0.0
乗車効率(終日%)	33.1	32.1	3.1

\*駅間通過人員×駅間キロ

(△はマイナスを示す)

●定期旅客と定期外旅客の割合(平成23年度)



優待の種類

1 株主優待パス(定期券式)

- ①電車・自動車共通全線パス
  - ・有効期間中何度でもご乗車いただけます。
  - ・記名ご本人様以外の方もご利用いただけます。(1枚でお一人様有効です)
  - ・新京成電鉄電車全線と船橋新京成バス・習志野新京成バス・松戸新京成バスの各路線でご利用いただけます。
  - ・深夜バスご利用の際には割増し分の運賃をお支払いいただけます。



②電車全線パス

- ・有効期間中何度でもご乗車いただけます。
- ・記名ご本人様以外の方もご利用いただけます。(1枚でお一人様有効です)
- ・新京成電鉄電車全線をご利用いただけます。
- ・バスのご乗車はできません。



2 株主優待乗車証(回数券式)

- ・有効期間中新京成電鉄の電車に1枚でお一人様1回(片道)ご乗車いただけます。
- ・新京成電鉄電車全線をご利用いただけます。
- ・バスのご乗車はできません。



発行基準

ご所有株式数	株主優待パス(定期券式)		株主優待乗車証(回数券式)
	電車・自動車共通全線バス	電車全線バス	
1,000株以上5,000株未満	—	—	5枚
5,000株以上10,000株未満	—	—	15枚
10,000株以上15,000株未満	—	—	30枚
15,000株以上21,000株未満	—	—	45枚
21,000株以上39,000株未満	—	1枚	—
39,000株以上	1枚	—	—

発行基準日、発行日及び有効期間

対象	発送時期	有効期間
3月31日現在の株主様	6月中旬	7月1日～12月31日
9月30日現在の株主様	12月中旬	1月1日～6月30日

## 事業の概況

### 運輸業



営業収益 **155億41**百万円



### 鉄道事業

鉄道事業では、東日本大震災に伴う電力規制の影響により、一定期間の列車の間引き運行等を実施いたしました。引き続き種々の節電対策を継続するなかで、6月27日より、従来と同等の運行本数に戻し、利便性の確保を図りました。

7月1日の電力使用制限令発令に伴い、駅施設及び車両の照明の一部消灯や電力規制時間帯における列車の最高速度抑制など、さらなる電力消費の削減を実施いたしました。電力使用制限令が9月9日をもって解除されたことから、翌10日より京成千葉線への直通運転を再開するなど、従来のダイヤに完全復旧いたしました。このほか、同震災に因る駅施設等の補修工事を実施いたしました。

諸施設のバリアフリー化につきましては、八柱駅・二和向台駅にエレベーターを設置しましたのはじめ、車両に車椅

子スペース及び車内文字案内装置の設置をすすめましたほか、高根木戸駅のホーム嵩上げ工事を実施いたしました。

旅客サービスにかかる一層の向上策として、車両に自動放送装置を設置しましたほか、自動券売機などの新設・代替をすすめ、駅務機器の機能向上を図りました。

安全輸送確保の取り組みとして、車両に「運転士異常時列車停止装置」の設置及び戸閉保安装置の更新工事をすすめましたほか、電力供給の安定性向上並びに踏切事故防止を図るなど、諸施設の新設・更新工事を実施いたしました。

鎌ヶ谷市内の連続立体交差化工事につきましては、引き続き早期完成を目指し工事をすすめております。

営業面につきましては、沿線健康ハイキングを実施しましたのはじめ、行楽施設の前売券や企画乗車券等の発売を行い、旅客誘致並びに増収対策に努めました。

### バス事業

バス事業の一般乗合輸送につきましては、環境や高齢者などに配慮した車両への代替を13両実施しましたほか、利便性の向上及び効率的な輸送を図るため、ダイヤ改正を行いました。また、GPSの位置情報を利用し、携帯電話端末等でリアルタイムのバス運行状況をお客様にご案内する新バスロケーションシステム「Bus-Vision(バスビジョン)」のサービスを開始し、利便性の向上に努めました。

営業面につきましては、旅客誘致並びに増収に向けた継続施策として特殊割引定期券を各種発売いたしました。

特定輸送につきましては、松戸新京成バス株式会社が大学の学生輸送を受注し、安定収入の確保に努めました。

以上の結果、営業収益は155億4,168万円、前年同期比0.6%(1億73万円)の減収となりましたものの、営業利益は固定資産除却費等が減少したこともあり13億6,078万円、前年同期比27.9%(2億9,660万円)の増益となりました。

### 不動産業



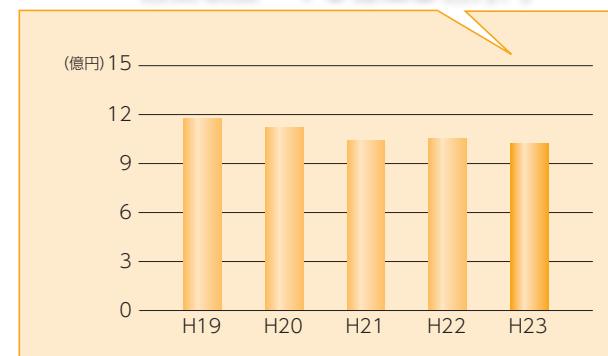
営業収益 **31億71**百万円



### その他の事業



営業収益 **10億25**百万円



不動産賃貸業では、空室へのテナント誘致を積極的にを行い物件稼働率の向上に努めました。

また、津田沼19番街ビル「コナミスポーツクラブ津田沼」・薬園台駅ビルなど賃貸施設の保全工事及び東日本大震災に係る補修工事を実施いたしました。

新規賃貸施設として9月に(仮称)新京成北習志野駅ビルの建設工事に着手し、平成24年度第2四半期の竣工を目指し工事をすすめております。

以上の結果、営業収益は分譲土地の販売が減少したこともあり31億7,185万円、前年同期比4.3%(1億4,156万円)の減収となりましたものの、営業利益は15億4,611万円、前年同期比3.8%(5,649万円)の増益となりました。

駅売店業では、飲料自動販売機の電子マネー対応・増設に取り組みましたほか、駅臨時売店の拡充に努めましたが、売上の減少傾向に歯止めがかからず、厳しい経営環境の中での営業活動になりました。

以上の結果、営業収益は10億2,543万円、前年同期比2.9%(3,020万円)の減収となりましたものの、営業利益は営業費用の減少もあり2,825万円、前年同期比9.5%(243万円)の増益となりました。

# 事業の概況クローズアップ

## セグメント別営業収益 (平成23年度)

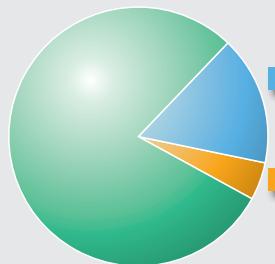


新京成電鉄(株)



運輸業  
鉄道事業・バス事業  
**79.4%**

- 船橋新京成バス(株)
- 習志野新京成バス(株)
- 松戸新京成バス(株)



\*構成比率は、外部顧客に対する売上高に基づき算出しています。

不動産業  
**15.9%**  
その他の事業  
**4.7%**

- スタシオン・セルビス(株)  
[駅売店・駅清掃業]



新京成電鉄(株)



### 関連会社

- ◇京成車両工業(株) [電車検修業]
- ◇京成建設(株) [建設業]
- エスケーサービス(株) [駐輪場管理業]
- エスピー産業(株) [駐車場管理業]
- 新京成エステート(株) [ビル管理業ほか]
- 新京成フロンティア企画(株) [広告業ほか]

- ◎:連結子会社(4社)
- ◇:関連会社で持分法適用会社(2社)
- :非連結子会社で持分法非適用会社(4社)

## 不動産業

賃貸施設を良好な状態で維持するための予防保全工事や省エネルギー対策に取り組んでいます。



五香駅西口  
第3ビル  
外壁補修工事



八柱駅第2ビル共用通路部照明器具  
LED化工事

## 運輸業

### 鉄道事業

八柱駅のバリアフリー化工事(改札内にエレベーター1基設置)を実施しました。



「京成千葉線直通運転5周年記念乗車券」エンブレム型の台紙を開くと路線図が現れるという趣向を凝らした記念乗車券を1,000セット限定で発売しました。



\*ご好評により完売しました。



第35回「新京成沿線健康ハイキング“一年の福を呼ぶ 松戸七福神をめぐるみちPart1”」は1月に松戸市南部の4寺院をめぐる約13キロのコースで開催しました。



### バス事業

鎌ヶ谷警察署と合同でバスジャック対応訓練を実施しました。



船橋新京成バス(株)

船橋アリーナ直通バス「船橋アリーナ線」の運行を開始しました。



\*プロバスケットボールbjリーグ「千葉ジェッツ」主催の公式戦開催日に合わせ、北習志野駅より直通運行します(船橋新京成バス(株))。

## その他の事業

駅構内の指定の場所において、臨時に出店することができます。(出店期間は1日でもOK)



スタシオン・セルビス(株) 営業部まで  
047-467-9081

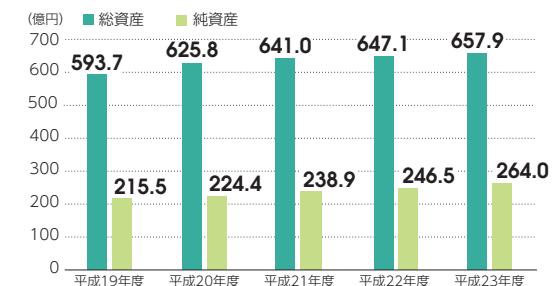
# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表の要旨 (平成24年3月31日現在)

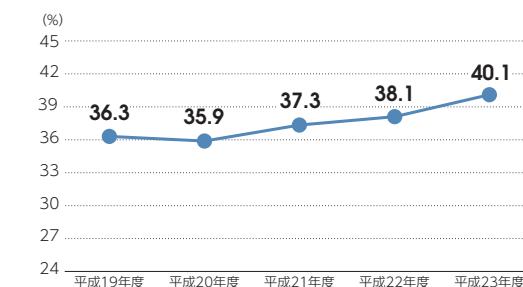
科目	金額
	千円
<b>(資産の部)</b>	
流動資産	7,570,568
固定資産	58,227,153
有形固定資産	53,177,225
無形固定資産	289,296
投資その他の資産	4,760,631
資産合計	65,797,721
<b>(負債の部)</b>	
流動負債	22,942,211
固定負債	16,449,379
負債合計	39,391,590
<b>(純資産の部)</b>	
株主資本	25,037,895
その他の包括利益累計額	1,368,235
純資産合計	26,406,130
負債純資産合計	65,797,721

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 有形固定資産の減価償却累計額62,133,556千円  
 3. 1株当たり純資産額 480円61銭

## ●連結総資産・連結純資産の推移



## ●連結自己資本比率の推移



## ●連結有利子負債残高の推移



## 連結損益計算書 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科目	金額	
	千円	千円
営業収益		19,566,600
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	15,466,472	
販売費及び一般管理費	1,139,039	16,605,512
営業利益		2,961,088
営業外収益		
受取利息	626	
受取配当金	43,321	
持分法による投資利益	98,526	
その他	69,622	212,097
営業外費用		
支払利息	316,615	
その他	8,575	325,191
経常利益		2,847,994
特別利益		
工事負担金等受入額	181,668	181,668
特別損失		
固定資産圧縮損	179,170	
退職給付制度終了損	138,217	
投資有価証券評価損	31,670	349,058
税金等調整前当期純利益		2,680,604
法人税、住民税及び事業税	954,924	
法人税等調整額	183,935	1,138,860
少数株主損益調整前当期純利益		1,541,743
当期純利益		1,541,743

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 1株当たり当期純利益 28円6銭

## 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科目	金額
	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,077,147
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,753,847
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,553,321
現金及び現金同等物の増減額	△ 230,021
現金及び現金同等物の期首残高	3,125,772
現金及び現金同等物の期末残高	2,895,750

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 新バスロケーションシステム (Bus-Vision) サービス開始

新京成グループバス3社(船橋新京成バス(株)・習志野新京成バス(株)・松戸新京成バス(株))は携帯電話、スマートフォン(多機能携帯電話)、パソコンでリアルタイムのバス運行状況が分かる新バスロケーションシステム「Bus-Vision(バスビジョン)」のサービスを2月25日に開始しました。お客様がBus-Vision(専用サイト)にアクセスすると、所属全車両に搭載したGPS(全地球測位システム)の位置情報を基に、乗車停留所までの到着予測時間や目的地までの到着予測時間をご案内します。

2012.2.25 Bus-Vision スタート!

GPSを使ってバスの運行状況がすぐわかる新バスロケーションシステム

GPS

主要駅で運行状況をお知らせ

いつ来る? いつ着く? PC・スマホ・携帯で Let's 検索!

船橋新京成バス TEL047-443-2035

習志野新京成バス TEL047-466-0525

松戸新京成バス TEL047-387-0388

PC http://bus-vision.jp/skbus

携帯 http://bus-vision.jp/skbus/mobile

### サービス実施路線

■ 船橋新京成バス(株)	一般乗合路線バス全線(コミュニティバス・一部季節運行路線を除く)
■ 習志野新京成バス(株)	一般乗合路線バス全線(季節運行路線を除く)
■ 松戸新京成バス(株)	一般乗合路線バス全線(季節運行路線を除く)

また、船橋駅・津田沼駅・北習志野駅・松戸駅・北小金駅の各ターミナル駅では接近表示機をリニューアルし、「先発」「次発」の運行情報をご案内しています。併せてご利用ください。

### お問い合わせ

船橋新京成バス(株)鎌ヶ谷営業所 TEL047-443-2035	習志野新京成バス(株)習志野営業所 TEL047-466-0525	松戸新京成バス(株)松戸営業所 TEL047-387-0388
-------------------------------------	--------------------------------------	------------------------------------

## 沿線めぐり 鎌ヶ谷大仏～丸屋～囃子水公園 約4.0km

### ぎよもん 魚文の句碑

この句碑は明和元年(1764年)に建立されました。松尾芭蕉の流れをくむ俳人三級亭魚文が、旅の途中で鎌ヶ谷を通ったときに詠んだ句とされています。「ひとつ家へ 人を吹き込む 枯れ野かな 魚文」の句が刻まれている他、「右 木をろし道」「左 中木戸道」の文字も刻まれており、木下街道の道標を兼ねていたことがうかがえます。



### 鎌ヶ谷大仏

安永5年(1776年)、土地の富豪、大国屋(福田)文右衛門が先祖の冥福を祈って建立した阿彌陀如来像です。青銅製で高さは1.8m、台座の高さは60cm、江戸神田の鋳物師多川主膳の作です。



七面堂

この小さな境内に、七面大名神(日蓮宗の守護神)の石塔や竜神(水の神)の石塔があります。境内脇にあります囃子水(現在の囃子水公園)の守護神とも伝えられています。

魚文の句碑

鎌ヶ谷大仏

鎌ヶ谷大仏駅

旅籠丸屋

丸屋は、江戸時代の木下街道鎌ヶ谷で営業していた旅籠(旅館)の1軒です。この建物は、明治30年(1897年)ころ、江戸時代の旅籠の造りと同じように建築されたと伝えられています。なお、鎌ヶ谷には、江戸時代後半で7軒、明治初期で4軒の旅籠が存在したことが、記録によって確認できます。

※個人宅のため、家屋の見学はできません。

〈囃子水公園〉

# 会社の概要

## ■ 会社概況(平成24年3月31日現在)

### ◎ 新京成電鉄株式会社

設立 昭和21年10月23日  
 本社 〒273-0192  
 千葉県鎌ヶ谷市くぬぎ山四丁目1番12号  
 電話 047-389-1111【総務人事部】

主な事業内容 鉄道による一般運輸業  
 土地建物の売買、賃貸業

営業キロ 26.5km  
 車両数 174両  
 駅数 24駅

## ■ 役員(平成24年6月27日現在)

代表取締役会長	片岡 遼一
代表取締役社長	笠井 孝悦
専務取締役	飯田 秀樹
専務取締役	岡岸 聡
常務取締役	斉藤 規男
取締役	小川 勉
取締役	村瀬 孝司
取締役	金子 光
取締役	山下 晃史
取締役	花田 力
取締役	三枝 紀生
常勤監査役	武藤 肅
常勤監査役	鈴木 章
監査役	神子田 健博
監査役	斉藤 悦治

\*平成24年6月27日開催の第94期定時株主総会終了後の取締役会において代表取締役社長片岡遼一は代表取締役会長に、代表取締役副社長笠井孝悦は代表取締役社長にそれぞれ就任いたしました。

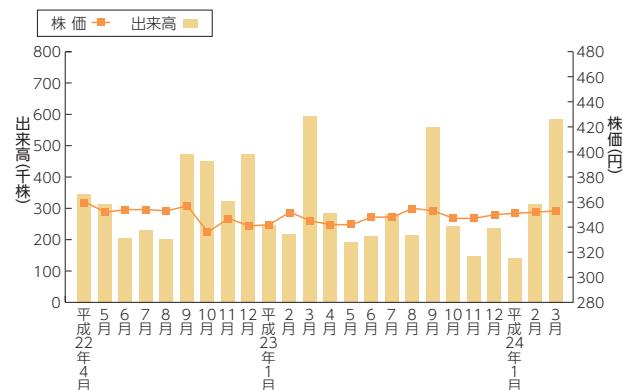
## ■ 株式の状況(平成24年3月31日現在)

資本金 5,935,940,378円  
 発行可能株式総数 120,000,000株  
 発行済株式の総数 55,116,142株  
 株主数 3,616名  
 大株主 京成電鉄株式会社  
 株式会社京成保険コンサルティング  
 日本生命保険相互会社  
 帝都自動車交通株式会社  
 株式会社関鉄クリエイト

## ● 所有者別株式分布状況



## ● 株価(月終値)及び出来高の推移



# 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
同総会議決権行使株主確定日	3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎ 0120-232-711(通話料無料)
上場金融商品 取引所	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード9014)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.shinkeisei.co.jp/">http://www.shinkeisei.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

## お知らせ

### ご注意

- 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記三菱UFJ信託銀行連絡先にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### 配当金計算書について

同封いたしております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づき作成する「支払通知書」を兼ねております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。  
 なお、配当金を証券口座でお受け取り(株式数比例配分方式)の株主様は、お取引のある証券会社へご確認ください。

## 単元未満株式(1~999株)をご所有の株主様へ

当社株式は、証券市場での売買、株主総会における議決権行使の権利及び株主優待券を受け取る権利が**1,000株単位**となっております。  
 当社では単元未満株式をご所有の株主様に対し、単元未満株式を単元株式(1,000株)までお買い求めいただける「単元未満株式買増制度」を採用しておりますので、ぜひご検討ください。  
 また、単元未満株式を売却できる「単元未満株式買取制度」もごございますので、併せてご検討ください。  
 この制度をご利用になる場合は、原則お取引の証券会社にお問い合わせください。特別口座に記録された単元未満株式については、下記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。



特別口座に記録されている株主様のお問い合わせ先  
 三菱UFJ信託銀行 本支店 または三菱UFJ信託銀行 証券代行部

☎ 0120-232-711 (通話料無料)